



平成27年度ボランティア登録・ボランティア保険更新のご案内

平成27年度ボランティアバンク登録・ボランティア保険の新規受付及び、更新の時期となりました。

新たにボランティア活動を始められる方や、ボランティア活動を継続される方は、登録手続きをしていただくようお願いいたします。サークル員の方は、代表者に登録カードの配布をお願いしておりますので提出をお願いいたします。個人活動で登録されている方は、直接社協各支所までお越しください。

なお、安心して活動をしていただくためにもボランティア保険の加入をお勧めいたします。

ボランティアバンクに登録すると・・・

社協ボランティアセンターから

- ◆いつ・どこでどのような活動が求められているかをお知らせします。
- ◆活動に関わる講座や研修会などを随時お知らせします。
- ◆助成事業を行う団体の紹介及び申請手続きの支援を行います。

その他に

- ◆様々なボランティアグループやボランティア活動者とのネットワークが形成され、活動の輪が広がります。
- ◆活動機材の整備（要相談）やボランティア保険加入の手続きがサポートされ、安心して活動していただけます。



ボランティア保険とは・・・

ボランティア活動中、万が一ケガや事故などが発生した場合に幅広く補償され、以下の内容がセットになった保険です。

- ◆ボランティア自身のケガを補償する（傷害保険）
- ◆第三者への損害を補償する（賠償責任保険）
- ◆万が一の死亡事故に対する（死亡見舞金）

《保険料》

1人年額300円（☆ボランティアバンク登録者に限り、200円補助します。）

《保険期間》

平成27年4月1日～平成28年3月31日

（途中加入の場合は保険料振込日の翌日から）



ふれあい・いきいきサロン情報



長谷サロン・上大久保サロン（瑞穂）



2/19（木）長谷サロン、2/26（木）上大久保サロンで、京都中部広域消防組合丹波出張所より来ていただき「防火座談会」を行いました。普段の生活の中での火災の危険性をDVDを使いながら、参加者も一緒に考えたり、全国的に一番火災の原因として多い放火に対して、自分たちでできる防火対策や野焼きをする時の注意点などを話していただきました。また、命のカプセルの話もされ、聞いたことがあるか？家に用意されているか？など質問されていました。

その後は、それぞれのサロンからリクエストがあったAEDの使い方や、消火器の使い方を体験されました。

命のカプセルとは？ 自分の持病や連絡先などの情報を書いた紙を入れ、冷蔵庫に置いておきます。体調が悪くなった時に、救急隊に医療情報が伝わりやすくなります。



なかはた

中畑区ふれあいサロン（丹波）

今年度、脳トレ・筋トレ教室にも取組まれた中畑サロン。2月のサロンでは、お寿司や黒豆、豚汁の他、食前酒としてワインがテーブルに並びました。中畑区では以前より年配の方が、NHK連続テレビ小説「マッサン」でも話題になったサントリーの「赤玉ポートワイン」を飲みながら食事を楽しむ集いがあったそうで、和気あいあいと昔話等を楽しまれていました。



赤玉ポートワイン



背中で伝言ゲーム！

会食の後は、ストローやうちわなど、身近にある物を使ってできるゲームに挑戦され、中でも、「背中で伝言ゲーム」（後ろの人が前の人の背中に文字を書いていき、最後の人とその文字を当てる）では、「はる」という伝言が最後には「はか」と伝わり、大笑いされていました！

冬場の閉じこもりがちな時期に、食事を楽しみ、体を動かし、笑顔になれる場所が地域にあるということの大切さを皆さん実感されていました。



朗読ボランティア あかり



朗読ボランティア「あかり」は、視覚障がいのある方に、町広報誌やお知らせ版、議会だより、社協だよりなどを朗読し、声のお便りとして届けています。町内には、朗読ボランティアサークルが3つあり、毎月読み物を分担して活動されています。

昨年の4月からは、テープの録音からCDの録音へ移行となりました。パソコンで録音、編集するための講習会を町内3サークル合同で講師を招いて行ったり、サークル内で勉強会などを開催しました。最初は「パソコンの操作が難しい」「私には無理かも…」ということも話されていましたが、サークルの仲間同士で教えあい、励まし合いながら取り組みを進められてきました。少し慣れてきて、パソコン操作を分担して作業を進めたりもされるようになりました。それぞれが出来ることを大切に、活動を進められています。リスナーの方からは「CDになって、声が聞き取りやすくなった」という声も寄せられています。



録音風景：朗読とパソコン操作も分担してされています。

なごみ会 交流会(和知)

2月28日(土)、毎年恒例の「なごみ会」が道の駅・和で開催されました。昼食会では初対面の方もおられ、自己



すみれ会。扇子で四季を表現。

紹介も交えて、交流を深めておられました。その後は伝統芸能常設館へ移動し、定期公演を鑑賞しました。人形浄瑠璃や小畑万歳、鼓童の藤本吉利さんの出演等、盛りだくさんの内容に会場は通路に座る方もおられるほど満員で、楽しいひと時となりました。



なごみ会…視覚和知会、ガイドヘルパー「みちづれ」、朗読ボランティア「こだま会」の3つのグループによって構成され、年1回の交流会を開催しています。

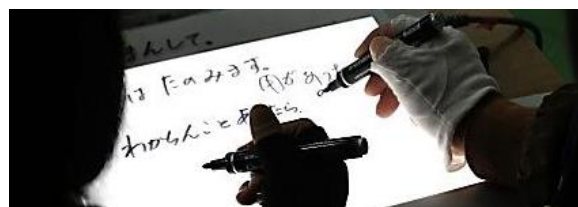
要約筆記くさぶえ（和知）

2月26日（木）、町中央公民館で教育委員会主催のひまわり学園の閉講式が行われ、講演会に要約筆記がつけました。



講演会は南丹亭百笑さんの落語を中心に展開。笑いを誘うように話すスピードは強弱あり、筆記のペースも調節が大変だったようです。

主筆・補筆、ロール紙の引き手の3人1組で活動します。文章を瞬時にとらえて要約していく力が大切です。



活動紹介

「要約筆記」とは病気や高齢等で耳が聞こえにくくなった方の「耳代わり」となって、講演や会話の内容をOHCやノートテイクで伝える活動です。難聴者協会の各事業の他、町主催の老人会や身体障害者福祉会の事業でも行われています。

暮らしの応援ボランティア「ひらめき会☆」



卒業おめでとう!

ひらめき会では、住民の皆さまから提供いただいた布や着物、ボタン等を利用して暮らしに役立つ物づくりをされています。

今年度も防災頭巾やかばん等を製作され、福祉施設や希望者に配付された他、町内の小学校、中学校、須知高校の卒業生にティッシュカバー（388個）を贈られました。

一人でも多くの方に布製品の温かみや物を大切にする心が伝わるようにと、日々活動されています。

ほのボラが変わるよ♡

平成27年度より発行月が奇数月（5月・7月・9月・11月・1月・3月）に変わります。福祉まつり特別号も計画中。ボランティア・サロン情報、特集記事も予定しています。次年度も「ほのボラ」をよろしくお願いします！



【お問い合わせ・連絡先】
京丹波町社会福祉協議会

瑞穂支所 ☎86-1440（榎川）
丹波支所 ☎82-0126（山崎）
和知支所 ☎84-1833（湊）